いにしえに思いをはせて

弘法寺常行堂修理現場一般公開

若林さんから木組みの説明を受ける参加者の皆さん

弘法寺（牛窓町千手）で6月4日、弘法寺常行堂（市重要文化財）の修理現場の一般公開が行われました。

弘法寺と市教育委員会の主催で、午前と午後の2回開催。100人を超える参加者が、文化財建造物保存技術協会の若林邦民さんや現場で修理に当たっている関係者から詳しい説明を受けました。

参加者は、昔の建築技術の素晴らしさや和釘、かすがいの種類の多さに感心。瓦の一部は室町時代のものが使用されていたことなども分かり、参加者は当時に思いをはせ、文化財の大切さを実感していました。

刀職の匠の技そろう

備前長船刀剣博物館で企画展

6月14日から備前長船刀剣博物館で、企画展「備前刀職匠会展」が開かれています。

岡山県を中心に、兵庫・鳥取・広島・香川県の刀職者の団体「備前刀職匠会」（会員数36人）の会員が携わった刀や鐔、拵など約50点を展示。

各分野すべての刀職の匠がそろい、一堂に作品を展示するのは、全国的に極めて珍しいことです。伝統的な技法を習得するのみならず、常に上を目指してつくり続けている刀職の匠の技をご覧ください。

同企画展は、8月27日（日）まで開催（月曜日・祝日の翌日は休館）。期間中、毎週日曜日・祝日には備前刀職匠会の人たちが展示解説をします。皆さん、お誘い合わせの上、ご来場ください。

備前刀職匠会の安藤広康さん（右から2人目）から作品の説明を受ける来場者の皆さん

訪れた皆さんは、きれいな花を咲かせたサツキに見入っていました

鮮やかに咲き競う

牛窓町さつき祭り

6月3・4日の両日、牛窓町さつき祭りが牛窓町総合福祉センターで開催されました。

会場には、牛窓町さつき愛好会（岡﨑吉三郎代表・会員20人）の皆さんが丹精込めて育てた「さつき盆栽」や「山野草」など約150鉢の作品を展示。赤、白、紫など色とりどりの花を咲かせたサツキや山野草が、観覧者の目を楽しませていました。

また、サツキが当たる三角クジや山野草の販売もあり、訪れた皆さんは、サツキの鉢や山野草の苗を抱え、うれしそうに会場を後にしていました。

市から連絡事項などの説明を受ける行政委員の皆さん

市と市民のパイプ役を担う

市内各会場で行政連絡会議

牛窓支所で5月11日、ゆめトピア長船で5月12日、邑久町公民館で5月19日、行政連絡会議が開催されました。

4月から行政委員などの職務が調整・統一され、初めての連絡会議で、行政・土木・環境衛生委員の皆さんは、各会場で市から連絡事項などの説明を受けました。

委員の皆さんは、市と市民のパイプ役として、住民福祉の増進を図るために、その職務に当たります。

パソコン操作を楽しく学習

わいわいパソコンメイトオープンカレッジ

邑久町公民館で5月26日、わいわいパソコンメイトオープンカレッジが開催されました。パソコンボランティア養成講座を受講した有志の皆さんで作った、わいわいパソコンボランティア（岡本康文代表、メイト数9人）が、月2・3回、学習活動を広げようと、パソコン教室を開催しています。

教室では、ワード・エクセル・インターネットなどパソコンの基本から応用まで、分かりやすく指導し、受講者はパソコン操作に慣れて、楽しく学習しています。

メイトの一人の出井操さん（65歳・邑久町山田庄）は、「自分の勉強にもなるし、やりがいがあって楽しいです」とその意気込みを話してくれました。

パソコンボランティアの皆さんがパソコン教室を開催

いざという時のために

粟利郷公園で消火訓練

粟利郷公園（牛窓町長浜）で5月14日、消火訓練と軽可搬消防ポンプ訓練が行われました。訓練には、粟利郷婦人消防隊や消防団長浜分団第3部や地域の皆さん約70人が参加。

消火訓練は、実際に消火器を使い、廃材を消火。消火器を使うのは初めてという人が、消火の際のポイントを聞きながら、消火体験しました。

また、粟利郷婦人消防隊に配備された軽可搬消防ポンプの取り扱い説明を受け、放水を実施。実際に消防ポンプを動かした神寶明代さん（43歳・牛窓町長浜）は、「今日の訓練を生かし、いざという時は、みんなで力を合わせ、初期消火したいと思います」と話していました。

いざという時のためにと熱心に軽可搬消防ポンプの説明を聞く皆さん